

朝の館内放送

平成30年6月4日
スピーカー 市長

みなさん、おはようございます。
市長の中村健です。

今年度より、各課で行われている朝礼に参加させてもらっています。

朝礼の役割としては、連絡事項の周知や各種の情報共有等、事務的な要素が挙げられます。

それに加え、朝礼は、課やグループのメンバーが定例的に顔を合わせ、話をする機会であるということを考え合わせると、チームとしての和や一体感を作っていく上でも、活用の余地は大きいように思います。

例えば、連絡事項は同じであったとしても、メンバーがみんなパソコンの画面を見ながら行う朝礼と、互いに表情を見ながら行う朝礼、印象は同じでしょうか。

淡々と内容だけを読み上げる朝礼と、明るくハキハキと言葉を発する朝礼、印象は同じでしょうか。

また、趣味や誕生日など、プライベートな話題を少し加えるのも、そのメンバーの人となりを知る意味では、一つのやり方だと思いますし、短時間でのスピーチをしてもらうことも、メンバーのプレゼン能力の向上に役立つかもしれません。

そして、メンバーの顔色や声色を毎日意識することで、誰かが悩みを抱えていたり、困難に直面している時に、周りの人間がその異変に気づきやすくなるはずです。

朝礼の必要性の有無、朝礼に使うことのできる時間については、それぞれの部署で事情が異なると思いますので、一様に朝礼を奨めるつもりはありません。

しかし、せっかくみんなが顔を合わせて時間を共有する機会を持つのであれば、ただの事務的な役割としてだけ活用するのではなく、チームの和や一体感を作るためにという観点から、その部署に合ったスパイスを少し加えて、活用してもらえればと思います。

朝の館内放送

戦略は細部に宿るという言葉もあります。

ほんのちょっと細部を変えるだけでも、それが積み重なれば、大きな違いを生み出します。

みなさん、よろしく申し上げます。